

耐踏圧型芝生保護マット

タフタフガード

芝生が衰退する場所・原因とは…

遊具周辺



傾斜地



動線となる箇所



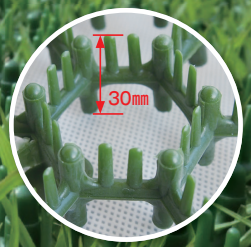
芝生の養生に



芝生の回復よりダメージが上回ると芝生は必ず衰退します。

タフタフガードは従来の芝生保護マットとココが違います！

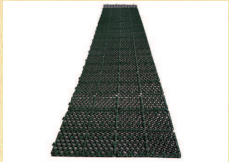
1．立体的な構造で芝生の成長を妨げません。
2．踏圧による擦り切れから成長点を守ります。
3．傾斜地でも柔軟に追随し、滑り止め効果が高い。
4．土壌の固結を防ぎ、冬期の休眠期も芝生を守り、
　翌春の萌芽が旺盛になります。



荷姿



※0.5m×0.5m×20枚（5㎡）を連結



付属品



U字ピンφ3 L=150

現地土壌の硬度、土壌改良の深さ、タフタフガード設置後の養生期間等により、U字ピンの仕様変更を提案致します。

製品規格			
2.0m×5.0m（10㎡）	厚さ 30㎜	チャーター便規格	素材　低密度ポリエチレン＋酸化防止剤＋UV コーティング
1.0m×5.0m（5㎡）	厚さ 30㎜	路線便規格	

複雑な起伏にも柔軟に追随します



冬期の芝生養生にも効果を発揮します



踏圧が繰り返される場所に





遊具周り・傾斜地・踏圧過多・動線 あらゆる負荷に対応して芝生を守ります



保田ヶ池公園（愛知県）



出会いの森（鳥取県）